

滝畑ダム湖底の地酒を引き上げ

～『府・市・民間企業による連携施策滝畑ダム地酒熟成プロジェクト』～

「滝畑ダム 地酒熟成プロジェクト」は大阪府・河内長野市・地元酒蔵等による産官連携プロジェクトで、滝畑ダム湖や、ダム施設（管理用トンネル）内の特殊な環境を活かして地酒を熟成し、特産品とすることで地域の活性化を図るものです。2016年に実証実験を開始し、これが成功したことから、2017年から毎年実施してきました。

この取組みが、地域資源を活かした地域活性の取組みとして評価が高まっており、熟成酒のファンも増えていることから、2022年12月にも恒例の湖底熟成を実施しています。

このたび、熟成酒の引き上げを行いますので、ご案内いたします。

本プロジェクトで生みだされた熟成酒は、本市の地域振興・観光振興に繋がる活用が望ましいとの趣旨から、本市のふるさと納税謝礼品等で活用しております。

1. 滝畑ダム湖底からの引き上げについて

(1) 日時

令和5年5月29日（月）午前9時30分より

(2) 内容

天野酒（令和4年搾りたて純米生原酒の新酒 720ml） 80本
（※予備分含む）

(3) 貯蔵期間

令和4年12月28日（水）から令和5年5月29日（月）まで



※滝畑ダム湖面の浮島にて、湖底から地酒を引き上げします。

問い合わせ 河内長野市 総合政策部 政策企画課
(☎0721-53-1111)